

みどりのゆび

諏訪中央病院グリーンボランティア通信 No.141号 2025年11月5日発行

10月18日の病院祭でバザーを開催

最近の不安定な天候に、当日の天気を心配していましたが、青空の見える朝を迎えて、無事にバザーを開くことができました。ドライの花束を初め、手作りの小物たち、香り豊かなハーブティ、掘り出し物いっぱいのリユース品、おまけに華やかなダリアの生花など、メンバーの協力で豊富な品が集まり、年代も様々なたくさんのお客様で賑わいました。



「グリーンボランティアに入りたいんです」という方が3人も現れたのは思ひがけない成果でした。病院祭のプログラムとともに配布していただいたボランティア募集チラシの効果もあると思いますが、楽し気に活動している私たちの姿も一役買ったのでは…。何より、今年入会してくださった新メンバーの方々の活躍ぶりが印象的でした。準備段階からいろいろご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。[牧野]



新しく参加された会員の皆様を紹介します

- ◎いつかまた山を眺めながら花を育てて暮らしたいと思っていました。子供の頃のように。8年前に夢が叶い、360度山々に囲まれた今の家に移ってきました。それからは庭作りに悪戦苦闘していましたが、ハーブガーデンのGVに参加することで、花好きの仲間と知り合い、今ではこのガーデンが私の学びと憩いの場になっています。 [勝井明美]
- ◎川崎市から茅野市に移り住んで8年。四季折々の山の変化や花木の彩りに心を満たされています。村の人との語らいや古き友人の訪れ、山歩き、へぼ碁も楽しみの一つです。また、気になっていた病院ガーデンボランティアのお仲間にも加えて頂きました。覚えが悪いとは思いますが、我慢して教えてください。 [勝井秀博]
- ◎山のお花が好きで、よく山歩きをしておりました。このハーブ園を知ったのは夫が入院していた時で、よく散歩して心が癒されたのを覚えております。雑草取りもしたことがなかったのですが、ボランティア募集のチラシを頂き、応募しました。参加するたびに何もできない自分に落ち込んでいましたが、周りの方達のやさしさに支えられています。 [古田登志美]



◎この地方の言葉で茸のハナイグチのことをじこぼうと呼ばれていたこと、信州に来て初めて知りました。時候ボウともよばれていることも、季節を知らせる茸、なんていい名前、感心感動です。同じようにこの庭にも季節を知らせるシグナルがある。それを感じとりながら自然と花に触れさせていただき、花の名前に心をよせて、ボランティアを微力ながらも頑張りたいと考えております。

[古田康雄]

コラム No.33

信州を楽しむ

春は桜、夏は高原の風、秋は紅葉、冬は薪ストーブの燃える室内から眺める雪景色。私の大好きな四季。この地へ来る以前に八ヶ岳は幾度となく登りましたが、まさか茅野に住むようになるとは考えもしませんでした。

25年間ペーパードライバーだった私が最初に買ったのが長野県の地図でした。夫以外知り合いが一人もいない地で、どのように過ごすのか。動かなければ何も始まらない。地図を頼りに車山、霧ヶ峰へ。役所へ行き、何か参加できることはないか。動けば何かが動き出す。新聞で中央病院の図書室のボランティア募集の記事を見つけ、準備段階から参加。また、1枚のチラシをきっかけにふれあいの里の陶芸教室のボランティア。そこで関係で高齢の松本手鞠の先生と出会い、特別好きなわけではありませんでしたが、作ってみたら夢中に製作。次々に御縁ができ、気功の教室でGVに参加していた方に紹介していただき、今に至ります。



GVのおかげで多くの良き友人、知人ができ、見聞が広がりました。南北に長い長野県。山あり、温泉あり、メディア等で行ったことのない所の情報を得、特に桜の季節には心が躍ります。今は登れませんが、北アルプス表銀座ルートで槍ヶ岳までの景色は忘れられません。

2冊目の地図は書き込みがびっしり。何年経っても気分は旅人。

[関]

★★★ 今後の予定 ★★★

★11月19日(水) 10:00~11:30 クリスマスバザー [院内で]

12日(水)にクリスマスリースを作ります。奮ってご参加ください。

★12月3日(水) 12:00~14:00 懇談会(今年の振り返り&これから) [講堂で]

★1月21日(水)

2月25日(水) } 学習会。時間・場所・内容は142号でお知らせします
3月18日(水)